

平成 25 年 10 月 10 日
坊農 豊彦

国際情報学会 情報活用研究部会

2013 年度 情報活用研究部会 研究発表会 報告書

昨年に引続き福岡市で研究発表会を開催しました。今回のキーワードとして「個人情報」、「情報セキュリティ」保護に関する研究について意見交換を深めました。今回は九州から多くの参加者がありました。今後、本学会の九州の拠点的研究会になるように進めたいと思います。

【日程】平成 25 年 9 月 28 日 (13:00-17:00)

【場所】TKP 博多駅筑紫口会議室 ミーティングルーム 1

【内容】

13:00～13:40	小笠原 裕	「ビッグデータの有効活用」
13:40～14:20	大森 勉	「テーマパークにおけるリスクマネジメント」
14:20～15:00	坊農 豊彦	「情報セキュリティ対策 -標的型攻撃について-
15:00～15:40	宮田 敦司	「北朝鮮のサイバーテロ」
15:40～16:20	佐々木 孝博	「サイバー空間における国際的枠組みを巡る情勢」
16:20～17:00	長井 壽満	「東南アジアの SNS 事情、facebook を中心に」

【参加】 15 名

【総評】

今回は組織におけるリスクマネジメント、ビッグデータの取扱いについての視点や外部からの標的型攻撃の概要と対策、サイバーテロの脅威とサイバー空間におけるアジアを中心とした国際情勢や SNS 等の事例等について発表討論を行いました。

今回のテーマで重要なのは、インターネット上で発生する課題、脅威等も組織に見合ったリスクマネジメントが重要な対策であることを認識した。

各位、引続き研究を深め課題を明確化していくことで本発表会閉会しました。



以上